

★見学会でワークショップを楽しみました。

9月27日(土)盛岡のヒソプ工房に集合、バスで奥中山のカナンの園小さき群の里へ向かいました。行きの車中、齊藤実務委員からカナンの園の歴史とその中で特に小さき群の里の様子を聞きました。現場に着き、まず旧小さき群の里の老朽化した建物を見学、これを解体して今必要としている働きの為の建物の建築を検討中との説明を受けた後、午前中5つの労働科を見学、働いている利用者や職員の皆さんの様子を見て、交流の時を持ちました。午後はひつじ工房アドナイ・エレで羊毛作品を作る体験をしました。企画を皆さんとても喜んで下さり、それぞれに思いを込めたすばらしい作品ができました。帰りは奥中山産直で買物をし、車中では感想等伺いながら、楽しかった、とてもよかったとうれしいお言葉を頂きました。

★12月は街頭募金！ご協力をお願いします。

「今日は比較的暖かい日だと思っていたが、3時近くなると足元から冷えてきた。」「着飾った上品風な人は冷ややか。ヤンキー風の若者が協力的。」「大人が立つ所より、子どもが立った所の方が募金が多いように見える。」等々、ココア、お茶、コーヒーの熱いカップで芯から冷えた手を温めながら談笑される街頭に立ってくださった協力者の皆さん。「食べられるホカロンもお一つどうぞ。」(アルミホイルで包んだ焼いも)とお疲れを労う実務委員。いつもながらの風景が本年も繰り広げられることと思われます。

カナンの園創立42年目の今年も、恒例の『カナンの園支援街頭募金』を行います。(過去3年間は被災地支援の募金として行ってきましたが、本年から本来のカナンの園支援を趣旨とします。)歴史を重ね老朽化した建物[小さき群の里、三愛学舎]等の建て替え資金の調達が当面の課題です。皆様のご協力を本年もよろしくお願い申し上げます。(詳細は、右下「予告」欄をご覧ください)

現場では今

共同生活介護事業所

## ののさわ

2009年4月に、旧入所施設「小さき群の里」が自立支援法に伴い職住分離を実施しました。‘職’の日中活動は「小さき群の里」の作業科を継承して現在に至っています。又、‘住’環境(夜から朝まで、休日等)は、従前から施行していた施設外訓練棟2棟と、2011年までにグループホーム4棟(全てが定員6名)を増し、全て奥中山地域に点在する6か所、定員36名がグループホームに移行しました。

利用者の方達は、カナンの園での生活が30~42年間と云う人が30名で、平均利用年数が32年と非常に長く、その為に、身近への介助度が高く医療支援の必要な方が多いです。今後益々、移動・通院・リハビリ面に重視して運動保障と余暇活動を重視して行かなければなりません。その為に、良き働き人が与えられることを望んでいます。

一方では、齢を重ねる故に保護者やご家族と過ごす時を大事にしていきたいと思っています。例えば、職員同伴の家族旅行や、各グループホームごとの旅行等、必要な職員は一緒に行ってもらいたいと思っています。利用者や保護者の方が“奥中山でカナンの園と関わってよかったな”と思われる支援を目標にしています。そんな言葉が聞けたら、私達の最高の喜びになります。

旧入所施設の敷地の利用と、建物の全面改築について数年前より議論を重ねています。そして、跡地と再構築されるであろう建物が、多角的、有機的に活用されるような計画案が出てきました。これからも吟味を加え、より良い物ができる事を期待しています。

(施設長 佐藤研司)

No.25

発行 2014年 11月 20日

編集 カナンの園後援会

実務委員会

〒028-5133 岩手県二戸郡

一戸町中山字大塚 4-7

TEL 0195-36-1026

FAX 0195-36-1027

<http://canaan-jp.net/>

(カナンの園 URL)

郵便振替 02330-6-6631

加入者名 カナンの園



(旧入所施設「小さき群の里」の前)



(ワークショップの様子)

予告

カナンの園

街頭募金ご協力をお願い



街頭募金の季節になりました。今年もご協力お願い致します。日程は下記の通りです。

集合場所は**内丸教会**です。

12月 7日(日)

12月 14日(日)

12月 23日(火)

12月 27日(土)

